

小児の顎顔面領域の成長発育と鼻腔通気度に関する研究

1. 研究の対象

2022 年 2 月から 2025 年 8 月までにさわやか歯科（奈良県橿原市）を受診した 4 歳から 15 歳のお子さんのうち、矯正治療を受けた方

2. 研究目的・方法

耳鼻科領域で臨床検査として導入されている鼻腔通気度検査によって得られた鼻腔通気度を呼吸機能の指標と用いるとともに、矯正歯科領域で撮影される頭部 X 線規格写真にて顎顔面形態を計測することで、小児の顎顔面領域の成長発育と呼吸機能との関連を明らかにすることを目指す。研究期間は西暦 2028 年 3 月 31 日までを予定している。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

4 歳から 15 歳のお子さんを対象とします。対象者の頭部 X 線規格写真（横顔のレントゲン写真）、鼻腔通気度、問診票（既往歴、成長発育、子育て、栄養、睡眠、生活リズムなど）のデータを大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学講座にて集計します。得られたデータは、他の人に漏れないように取扱いを厳重に行います。また、研究成果を公表することになった際には、調査に参加していただいた方の個人名が特定されないようになっています。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者：

大阪大学大学院歯学研究科小児歯科学講座 大繼 将寿

連絡先 06-6879-2962